

子どもカレンダー

- 会場：市保健センター
- 問い合わせ：子ども課(☎02268)

項目	期日・受付時間	対象年齢・内容
股関節検診	16日(火) 午後1時15分～	令和5年10月生まれ
4カ月児健康診査	30日(火) 午後1時15分～	令和5年9月生まれ
離乳食教室 ※要予約	23日(火) 午前10時～	令和5年8月生まれ
育児相談 ※要予約	11日(木) 午後1時～	乳幼児の発育発達相談など
すこやか教室・ブックスタート	31日(水) 午前9時30分～	令和5年6月生まれ
1歳児健康診査	17日(水) 午後1時15分～	令和5年1月生まれ ※フッ素塗布券配布
1歳6カ月児健康診査	25日(木) 午後1時15分～	令和4年6月生まれ
わくわく相談 (2歳児相談)	26日(金) 午前9時45分～10時35分	令和3年9月生まれ
3歳児健康診査	18日(木) 午後1時～	令和2年9月生まれ
5歳児健康診査	9日(火)・10日(水) 午前8時50分～9時	平成31年1月生まれ ※集団遊びがあります

こども医療電話相談 ☎#8000

休日や夜間に子どもの体調変化について対処方法などの相談ができます。

【受付時間】 月～土曜日/午後6時～翌朝午前8時
日曜日・祝日・年末年始/午前8時～翌朝午前8時(24時間)

子育てSTYLE

冬の感染症について

Q 子どものインフルエンザについて、予防法を教えてください。

A ○予防法⇒予防接種を受ける▷3大栄養素に加えてビタミンやミネラル(緑黄色野菜・大豆製品など)、発酵食品(納豆・ヨーグルト・チーズ・味噌など)などを積極的に取る▷体に良い物でも同じ食品に偏るのではなく、たくさんの種類の食材を使うよう心掛ける▷うがい手洗いの徹底▷外で遊ぶなど体を動かす機会をつくる▷流行時は人混みを避け、マスクなどで予防する▷睡眠は病気や怪我の回復を促す役割もあるため、生活リズムを整える(夜は9時半頃に眠れると整えやすい)
○感染してしまったら⇒安静にして体を休ませる▷体がつらそうな時は無理に食べさせる必要はありませんが、水分はしっかり取らせる▷感染を広めないために登園・登校はさせない

小さい子どもの場合、処置が遅れるとインフルエンザ脳症やさまざまな合併症、重症化の恐れがあります。きれんがある、話のつじつまが合わない、うとうとしがちで呼びかけに応じないなどの症状が出たら、早急に病院を受診してください。普段から子どもの様子を見ておき、「これはおかしい!」という症状を見逃さないようにしましょう。

キラリ★わたしの学校

西中学校

～西中生 一人一人にスポットライトを～

西中学校は、「STAR」という生徒会目標を掲げています。「STAR」には、それぞれのアルファベットに意味が込められており、「S」は「Smile(笑顔)」、「T」は「Thanks(感謝)」、「A」は「Active(行動)」、「R」は「Respect(尊敬)」という意义があります。この4つの言葉を軸に、一人一人の個性を輝かせるような活動をしています。

具体的な活動として、さまざまな場面で活躍している人を探る「〇〇STARの発見」を行っています。例えば、球技大会では、「スーパープレスター」や「ファインプレスター」のほかに、さまざまな場面での輝きに目を向け、「応援スター」や「トライスター」などの発見も全学年で取り組みました。

10月18日には、第50代生徒会目標「STAR」の集大



西翔祭での合唱の様子

成となる文化祭「西翔祭」が行われました。「輝くSTARは西中星」というスローガンの下、生徒会本部と実行委員が中心となり、当日まで準備を進めました。当日のプログラムは、各クラスの合唱や特技のステージ披露、さまざまな種目を用意した「ニシリンピック」や文化部のステージ発表などを行いました。一人一人が輝けるような工夫を凝らし、全員にスポットライトが当たった最高の西翔祭になりました。大成功に終わったのは、西中生の力だけでなく、先生たちや保護者の支えがあったからこそだと思います。

これからもたくさんの「STAR」をお互いに見つけられる西中学校をつくっていきます。

問い合わせ 学校教育課(☎08212)
西中学校(☎0704)



生徒会本部役員
林 蓮翔さん 瀧澤 心さん 町田 駿人さん 齋藤 直人さん
上原 杏心さん 阿部 音彩さん 三木 茉珀さん

集まれ! ふじおがキッズ



鈴木 絵菜ちゃん(左)・巴菜ちゃん(右)
(4歳・藤岡)

ダンスが好きで毎日賑やかなふたり
♡元気いっぱい大きくなってね。



館野 成奈美ちゃん
(1歳3カ月・中栗須)

家族の宝物のななちゃん♡これから
も元気いっぱい笑顔でいてね。



櫻井 千晴ちゃん
(4歳・藤岡)

笑顔が可愛い我が家のおてんば娘。
お兄ちゃんと仲良く大きくなあれ♡

- 対象 市内在住の4歳未満(受付時点)で過去に掲載のない子ども
- 応募方法 任意の用紙に保護者の氏名・住所・電話番号・子どもの名前(ふりがな)・生年月日・子どもへのメッセージ(32字以内)を明記し、子どもの写真1枚を郵送・メール・持参のいずれかの方法
- 応募先 秘書課広報広聴係(☎02208・✉hisyo@city.fujioka.gunma.jp)

本との出会い

図書館司書がセレクトした
新刊情報。

家で死ぬということ
ひとり暮らしの親を看取るまで



著者▷石川 結貴
入院も施設入所も拒み、住み慣れた家でひとり暮らしを続けた父。終末期の父に付き添い、その傍らで一部始終を見ていた著者が、「家で死ぬ」というリアルを伝える。

開館時間 午前9時～午後8時(土・日曜日、祝日は午後5時まで)
休館日 月曜日
問い合わせ 図書館☎21669
※電子図書館も利用してください⇒



プロダイバーのウニ駆除クエスト
環境保全に取り組んでわかった海の面白い話



著者▷中村 拓朗
海の砂漠化現象「磯焼け」の原因のひとつとして、深刻な問題となっているウニの増殖。長崎の海で環境保全活動が続けるプロダイバーが見つめる海のリアルがわかる冒険者エッセイ。

うたわない女はいない



著者▷働く三十六歌仙
会社員・パート・教師・保育士・精神科医。いま注目すべき歌人36名による、心撃ち抜く労働短歌&エッセイ。俵万智と吉澤嘉代子の対談「短歌が変える女たちの現実」も収録。